よこすか

編集・発行
横須賀市PTA協議会

≪目次≫

- 平成30年度横須賀市PTA協議会「広報紙コンクール」入賞校決定!! …… 1ページ
- 市P協 委員会報告・紹介
  - 事業委員会「活動報告」…… 2ページ
  - こども安全推進委員会「小・中学校情報交換会」…… 3ページ
  - 学校図書館ボランティア活性化委員会「知っていますか？学校図書館司書のお仕事」…… 4ページ
- 市P協 広報委員が選んだフェスティバル（PTA祭）の紹介 …… 5ページ
- ネット社会で子どもを守る「考えよう、やっていいこと、悪いこと」…… 6ページ

平成30年度 横須賀市PTA協議会「広報紙コンクール」入賞校決定!!

今年度も、読み応えのある広報紙が多数応募されました。

広報紙には会員へのＰＴＡ活動の報告、問題提起、地域への情報発信など大きな役割があります。市Ｐ協では研修会や広報紙コンクールを開催し、読まれるための広報紙作りに必要な技術向上、質の向上を後押ししています。

喜びの入賞校の皆様

市長賞（鷹取中学校PTA）

ＰＴＡ広報紙という枠の中で、「マンガ」の特集に挑戦してみました。様々な方に助言をいただきながら表現する難しさを学び、産みの苦しみを味わいながらも無事発行することができて感無量です。ありがとうございました。

●委員長　鳴海 妙子

教育長賞（諏訪小学校PTA）

「読んでもらえる紙面作り」を目指しました。アッ!と目をひく企画に大反響があり、嬉しかったです。PTAの皆様のご協力あっての入賞です。“良いPTAに良い広報あり”ありがとうございました。

●委員長　佐藤 美代・小泉 美里

PTA協議会会長賞（池上小学校PTA）

ＰＴＡ活動を中心に、普段見ることのない子どもたちの様子を記事にするように心がけました。４年ぶりの入賞を大変うれしく思います。広報紙の作成に協力してくださった皆様のおかげです。ありがとうございました。

●委員長　藤﨑 礼子

中学校長会会長賞（武山中学校PTA）

毎回私達武山中広報は、先生方に助けて頂いて運営しています。そのPTAのＴに焦点をあてた号での受賞、大変嬉しくありがたく思います。これからもＰとＴが協力し合ってより良い広報紙を作っていきたいです。

●委員長　桑澤 万知代

小学校校長会会長賞（田浦小学校PTA）

興味をもち、手に取っていただけるように試行錯誤しながら紙面作りに取り組んでいます。取材にご協力いただいた皆様、委員会メンバーの努力のおかげで素敵な広報紙ができあがりました。ありがとうございました。

●委員長　片野 奈保子

優秀賞（小原台小学校PTA）

取材や編集作業をするにあたり、何度も学校に足を運び出来上がった広報紙。PTA活動や学校の様子を分かりやすく伝えられるよう心がけました。先生方、委員全員の協力があったからこそ評価していただけたと思います。

●委員長　山口 あゆみ

優秀賞（城北小学校PTA）

入賞大変嬉しく光栄に思います。広報誌の作成は簡単ではないのですが、子どもたちの笑顔や頑張りを身近で感じる事が出来、また、PTAの方々や先生方とも深く関わる事が出来るので、とてもやりがいを感じています。

●代表　前川 和美・柏原 亜紀

優秀賞（武山小学校PTA）

広報紙作成の工夫は、取材記事の内容をマンネリ化しない事。学校・地域・PTA活動での協力や取り組みを知ってもらう事です。今回の入賞は私たち広報委員へのご褒美です。ありがとうございました。

●委員長　今畠 直美

入賞校の一部の広報紙は、市P協のホームページでご覧いただくことができます。広報紙作りの参考にしてください。

横須賀市PTA協議会 委員会報告・紹介

事業委員会 活動報告

●今後のPTA活動に関する検討並びに提言　●全市PTA会長へアンケートの実施　●全市PTA会長会議の実施

今後の方針についての意見交換

時代や法改正による社会の変化・インターネットを通じての情報の拡散周知等により、PTAの活動は日々の社会の変化の中で行われています。また、単位PTAによって規約やルールが異なり、先進的な単位PTAもあれば保守的な単位PTAもあります。事業委員会では改革していった単位PTAがどのようになっていったか、成功例等を参考にして単位PTAの活動に活かすべく検討・意見交換をしています。

＊さまざまな意見をまとめて報告書を作成し、単位PTAの活動の指針になるように、少ない時間ながら議論を進めています。

全市PTA会長会議

今年度も全市PTA会長会議が7月28日に行われました。昨年に続き個人情報保護法の改正に伴う単位PTAの対応状況と任意加入問題について活発な議論が交わされました。

個人情報保護法に関しては多くの単位PTAが個人情報保護規程ガイドラインに基づき、総会で規約を改正したようでした。任意加入問題に関しては大きく差があり、小・中連携して（入退会等）取り組んですでにスタートしている単位PTAとまだ取り組んでいない単位PTAとがあり、先行しているところの体験談と今後取り組むべき方向の確認等を活発に意見交換しました。

事業委員会活動報告書（要点）

■ 単位PTAに行った、「個人情報保護法」への対応状況と「任意加入」に関するアンケート結果について
■ 上記２点に関する全市PTA会長会議での意見
■ 現状の問題点を整理し、より良いPTA作りができるよう提言

TOPICS

長浦小学校PTA会長 桜井 健氏が 文部科学大臣PTA活動振興功労者表彰を受賞されました。

桜井氏は、「おやじクジラの会」の中心的な役割を果たし、また市P協においては、ケータイネット安全教室の講師を務めるなど、児童生徒の健全育成と、PTA 活動の活性化にご尽力されました。

桜井 健氏 / 表彰式にて：11月21日（水）ホテルニューオータニ

こども安全推進委員会「小・中 情報交換会」

小学校は12月1日（土）に、中学校は12月7日（金）に横須賀市生涯学習センターにて、今年度は小学校と中学校共にケータイ・インターネットに関して情報交換会が行われました。

■ 小学校情報交換会38校 参加者94名

テーマ 低学年に及ぶネットトラブルの脅威とネット依存、ゲーム依存の恐怖

第1部では、市教育委員会 支援教育課 主査指導主事 佐埜 幸子様よりいじめ問題などのお話があり、横須賀市では平成26年7月にいじめ等の条例が施行され、現在の各学校や先生方の取り組みについてご説明をいただきました。つづいて、こども安全推進委員 中里委員長より、『子どもに人気のSNSスマホアプリと保護者の管理』について、市PTA協議会 櫻井会長より『子どもたちが犯罪にあわないために、子どもたちが健康被害にあわないために』というお話がありました。

第2部では、5分科会に分かれ各学校の先生や保護者の皆様により子どもたちの現状や各ご家庭のネットやゲームに対するルールや取り組みなどについて情報交換や意見交換を行いました。中でもとても印象に残ったお話が『親子の時間を作り、スマホに子守をさせないで』でした。忙しくても、動画を見せておけば静かになるとしても、子どもたちとの『今を』大切に過ごすことが必要と感じる、熱い情報交換会でした。

櫻井会長による講演
「Twitterの危険とネット依存」

分科会討議・情報交換

■ 中学校情報交換23校 参加者56名

テーマ 座間の事件などTwitter利用の危険とネット依存、ゲーム依存の恐怖

第1部の全体会では、まず市教育委員会より「横須賀の子どもたちの現状」についてお話があり、続いて「子どもたちに迫るケータイ・ネットに潜む危険」「2018子どもに人気のSNS・スマホアプリ」の基調講演がありました。

ネット依存者の脳は様々な部位で神経が死滅していることがわかっており、今はネット依存者・ゲーム依存者が93万人も存在します。前頭葉が未発達な思春期の子どもだと、感情がなくなり無表情になるという報告がありました。

子どもたちが健康被害にあわないように大人ができることとして、ペアレンタルコントロール（確認する・注意する・見守る・指導する）、ゲームやネットをする時間を子どもと一緒に決める、アプリをダウンロードさせる前に私たち保護者が使ってみてどういうものかを理解するなど、サイバー社会で育てたい三つの力（判断力・自制力・責任力）をしっかり身につけさせることが大切ではないでしょうか。

スマホは便利な道具ですが、LINEやTwitterなどは機械の向こうに人がいるということ、一歩間違えば相手を傷つける道具になってしまうことを忘れずに使いたいです。

第2部の分科会では、終始和やかな雰囲気の中で参加者の意見交換が行われ、「コミュニケーションが欠かせない。」「必要なアプリなのかを親子で考えている。」などたくさんの意見がありました。親子の時間を大切にするとともに、今後も「横須賀ケータイ・スマホスタンダード」を広めるため、プリント配布や地道な活動を進めていくことが大切だと思いました。

余郷委員による講演
「サイバー社会で大人が子どもたちを守るためにできること」

中里委員長による講演
「流行りのライブ配信アプリ紹介」

学校法人 三浦学苑
MIURA GAKUEN
三浦学苑高等学校
普通科 特進コース 進学コース 総合コース
工業技術科 機械コース 電気コース 情報コース
三浦学苑高等学校は、２０１９年２月現在、
国際バカロレア・ディプロマプログラム候補校
であり、現在、認定に向けての最終準備を行っております。
横須賀市衣笠栄町３－８０
TEL 046(852)0284 FAX 046(852)6975 URL http://www.miura.ed.jp/

学校図書館ボランティア活性化委員会

高坂小学校
学校司書に
密着！

知っていますか？ 学校図書館司書のお仕事

勤務日は毎週火曜日と隔週水曜日！（城北小と兼務）

今、学校図書館は「主体的・対話的で深い学び」（新学習指導要領より）の実践の場として期待されています。
そこに不可欠なのが、学校司書。横須賀市でも、小学校には一昨年より全校に、中学校には今年度より８校に配置され、活躍中（未配置15校）。学校司書＝専門職！ どんなお仕事をしているのでしょう？ 高坂小学校司書に密着しました！

興味を引くディスプレイ

子どもたちが興味を持ち、手に取りやすいように表紙を見せて並べます。

本を見つけやすく分類・整頓

分類番号を決め、定位置に本をそろえます！

授業を強力にサポート！

毎年４月、全学年に『学校図書館の使い方指導』を行っています。調べ学習時には、子どもたちに調べ方の説明をし、本を探すお手伝いをします。（事前に本を集めておくこともあります）アクティブラーニングを支えます！ 読み聞かせや本の紹介も。

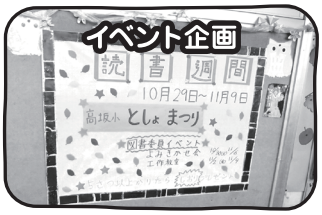
図書担当教諭と相談

図書担当教諭と購入図書を相談、授業計画を立てます。購入図書は
①先生方にアンケート
②授業に必要なもの
③分類目安に沿って足りないもの
④話題作や子どもたちの興味を引くものをバランスよく考えます。

新着本の受け入れ

ブックコート掛け、バーコード付け、パソコン登録をします！

イベント企画



図書委員と一緒に、皆が学校図書館に足を運ぶ仕掛けを考えます！

休み時間の貸出対応

休み時間の貸出も図書委員と一緒に対応。こんなに並んでいます！

図書館ボランティアと

新着本の受入作業、廃棄本の選定作業を連携して行います!!

■司書の先生が配置されて■ ◎バーコード化が一気に進みました。◎貸出冊数が倍に！来館者数、授業利用数が増えました。◎ワクワクする本がいっぱいの明るい学校図書館に生まれ変わりました。◎図書館ボランティアの活動もしやすくなりました。

取材を終えて

「たくさんの良い本を届けたい」一心で、“自ら学ぶ力を育む場＝学校図書館”作りをしてくださっていることに感動しました。本は子どもたちに知識や言葉を教えてくれるのはもちろん、心を育て、人生を豊かにしてくれます。小学校には毎日常駐していただきたいと思います。そして、中学校に行っても本と触れ合う生活を続けられるように、中学校にも学校司書を全校配置して環境を整えて欲しいと心から思いました。

先生ありがとうございます！

〝12歳の選択～豊かな学校選び〟

神奈川南部 私立中学フェスタ2019

予約不要
入退場自由

5/17〈金〉

時間 **9:30～15:00**（予定）

会場 **はまぎんホール ヴィアマーレ**
JR「桜木町」駅から徒歩５分

（実際の会の様子）

横須賀地区から通える
私立中学校２６校が集まります！

当日の内容
- 参加校によるパネルディスカッション
- 個別相談コーナー

お問い合わせは 046-822-3218 横須賀学院　蛭田まで。

市P協 広報委員が選んだフェスティバル（PTA祭）の紹介

毎年PTAが、学校の特色、地域の特色を活かして企画運営するPTA祭。子どもたちや地域の方に目一杯楽しんでもらうために、各PTAも趣向を凝らしています。今回は市P協広報委員が選りすぐりの10校をご紹介します。

1部会　長浦小学校 ～潮風祭～

当日は音楽祭（授業の一貫、PTA後援）から潮風祭（模擬店、じゃんけん大会）という構成になっています。今年度はクラシックを身近に感じてほしいということで、ピアノ、フルート、打楽器をベースに、水道管、フライパンを楽器にしたものや、ピエロが音楽に合わせて曲芸を披露する、とっても楽しい鑑賞会となっていました。潮風祭では、実行委員会と“おやじクジラ”（おやじの会）協力のもと行われ、景品の多いじゃんけん大会と、観て、食べて、遊んでのお祭りとなっています。

6部会　浦賀中学校 ～浦中祭～

午前中は授業参観があり、お昼から各委員会やおやじの会の方たちが焼きそばやジュース、パン、揚げ物、デザートの販売、また制服リサイクルもあります。その他にも演劇部やダンス部、吹奏楽部、科学部による発表や美術部の作品展示、支援級の手芸展示や販売もあります。用意するPTAも大変ですが、みなさん子どもたちの笑顔のためにと頑張っていました。親子で楽しめて、地域や学校との交流を深められるひとときです。

2部会　逸見小学校 ～くすの木まつり～

毎年11月に開催される『くすの木まつり』は今年で38回目を数える歴史あるお祭りです。軽食販売、ゲームはもちろん、地元のお店や地域団体も出張出店していただき、子どもからお年寄りまで多くの人でにぎわい交流を深めました。お祭りの後半は脚本・監督・主演を先生方が行う時代劇があり、体育館中に笑い声が響きました。最後は生徒が日頃練習を重ねたダンスや演奏会、エネルギッシュな発表に皆感動しました。

7部会　明浜小学校 ～はっPまつり～

「はっPまつり」は3つの大きな特色があります。1つ目は、「土日の会」による豚汁の販売。防災備蓄倉庫にある防災釜を使用し、災害時の炊き出し訓練も想定し300人分の豚汁を作ります。即完売という味もお墨付きです。2つ目は、「明浜」繋がりで交流のある愛媛県西予市明浜町からみかんの即売会と現地でも開催されているみかんの皮むき大会を実施。低学年・高学年・一般の優勝者それぞれに賞品として明浜町のみかんをプレゼントします。3つ目は、ボランティア協力の教職員によるチョコバナナを販売。子どもたちに大好評でした。

3部会　鶴久保小学校 ～つるくぼっこ祭り～

今年創立110周年を迎え、『つるくぼっこ祭り』を地域の皆様・保護者・児童・先生方にご協力いただき開催することができました。音楽会、模擬店、車イス・盲誘導体験、赤ちゃん抱っこ体験、ゲームコーナー等、盛り沢山の内容でした。朝の嵐が嘘のように、終わる頃にはお天気となり楽しい一日でした。

11月21日（水）には『創立110周年を祝う会』も行なわれ、皆でお祝いし、サイエンスショーを鑑賞、とても素敵な会になりました。

8部会　大楠小学校 ～楠っ子ふれ愛フェスタ～

今年度は、晴天にも恵まれ120周年祭として盛大に開催しました。

午前中は、大道芸人や地域の子どもたち、大好評の先生方のステージ発表。午後は、毎年恒例の餅つきや模擬店・スタンプラリーに加え、キックターゲットや県警の「かながわサイバーキッズ」のブースも設置。中でも、6年生が企画発案した8つのイベントは、120周年祭を大いに盛り上げてくれました。400人以上が参加した地域の方達との記念写真もその1つです。

4部会　衣笠小学校 ～ふれあいまつり～

午前中は子どもたちの学習発表。そして午後の部。子どもたちがとても楽しみにしている時間の始まり。男性の現旧運営さん、ボランティアさんが、事前に竹取から下準備まで行い竹細工を教えてくださるブースを始め、子協さんによるポン菓子、和太鼓のワークショップ、地域の方々のブース、PTA各委員会のブースなど盛りだくさんの催し物でした。瞳を輝かせ笑顔いっぱいの子どもたちの姿に、とてもうれしい気持ちになりました。

9部会　北下浦小学校 ～大けやき祭～

小・中一貫教育校である北下浦中学校と連携し、音楽部による「ライヴ」や科学部の「ロボット」家庭科部の「アイロンビーズ」美術部の「フェイスペイント」が行われました。この他に青少年育成推進の会による「スライム」や津久井浜マリンスポーツ連盟の「ウィンドサーフィン体験」地元クラブチームの「野球、サッカー体験」町内会や氏子会の「お囃子披露」・「ゲームコーナー」などがあり、地域が一体となって盛り上げていました。

5部会　大塚台小学校 ～風の子フェスティバル～

今年が16回目の開催となりました。毎年恒例、おやじの会が腕を振るう「焼きそば」「やきとり」。飲食販売やゲームのほか、新企画「くるみボタンを使ったヘアゴム」や「ボンドシール」など、どのブースも賑わいを見せました。また、先生方は校章入りのどら焼きや文具などを販売し、舞台では「ティーチャーズダンス」を披露。今年も大盛況となりました！ 子どもたちの満開の笑顔を見るために、145名もの保護者や先生方が集まってくれるのも『風の子フェスティバル』ならではです。

5部会　山崎小学校 ～ふれあいまつり～

「遊びコーナー」では、ボードゲームやビンゴ、手づくりおもちゃ、スライム、体育館でのアスレチックなど、「食べ物コーナー」では、お母さま方のパン屋さん、ドーナツ屋さん、シャカチキなど子どもたちの大行列で大賑わい。12時からは大津中吹奏楽部の「楽器体験」・「演奏会」も開催され5曲を披露。カーペンターズの“青春の輝き”ではジーンと来てしまいました。

（by：山崎小PTA会長）

敬神・愛人

キリスト教に基づく人間教育

～賜物（タラント）を用いて　使命（ミッション）を担う～

ミッションステートメント

横須賀学院は
キリスト教の信仰に基づく教育によって
神の前に誠実に生き
真理を追い求め
愛と奉仕の精神をもって
社会に　世界に対して
自らの使命を果たす
人間の育成を目指します

横須賀学院 小学校・中学校・高等学校

http://www.yokosukagakuin.ac.jp

〒238-8511 横須賀市稲岡町82 ☎046-822-3218 【京急】横須賀中央駅より徒歩10分 【JR】横須賀駅よりバス5分・徒歩5分、または、横須賀駅より徒歩18分

かんがえよう!!
やっていいこと？ わるいこと？

子どもたちは大人が知らないうちに、インターネットから様々な知識や技術を身に付けています。しかし、やって良いことか悪いことかを考えずに、「友達を驚かせよう」、「知識を自慢しよう」などといった軽い気持ちから行ったことが大きな問題になることもあります。お子さんがどのような情報に興味を持っているのか、どのような使い方をしているのかしっかり見守ってあげましょう。

神奈川県警察のリーフレットより

市P協は県警察の「児童・生徒のネット空間における規範意識を高める啓発活動」に協力しています。
今年度はいくつかの単位PTAにご協力いただき、10月から12月に開催されたPTA祭にて、県警のブースを設置して、子どもたちにインターネットの正しい使い方のクイズをしてもらいました。

保護者の皆様へ 現在、小中学生の間で、TikTokやYouTubeなどのSNS動画系のアプリへの動画投稿が流行っています。それらは顔がはっきりと映っているのがほとんどでとても危険です。また悪ふざけ、過剰露出、キスの動画なども多くアップされています。ネットに出た動画や画像は **永遠に消えません**。保護者は動画投稿についてのリスクを知り、子どもを適切に指導する責任があります。

横須賀市PTA協議会　事務局
〒238-0006 横須賀市日の出町 3-19-16 横須賀三浦教育会館内 5F
■TEL：046-824-1478　FAX：046-824-1480
■Email：office@pta-yokosuka.jp
■URL：http://pta-yokosuka.com/

■発　行　者　横須賀市PTA協議会
■発行責任者　横須賀市PTA協議会 会長　櫻井 聡
■編　集　者　横須賀市PTA協議会 広報委員会
委員長 市川幸久（山崎小）　副委員長 川口裕之（桜小）　加藤真紀（夏島小）
川原篤（逸見小）　木村華恵（鶴久保小）　影山美紀（大矢部中）　郡美智子（大塚台小）
南雲有希（浦賀中）　八木隆介（久里浜小）　根岸万里（大楠小）　橋本めぐみ（北下浦小）